



# 新ブランドの開発と立ち上げ: ベストプラクティスガイド





## はじめに

新ブランドまたは製品を立ち上げるために、ゼロから始めたり、既存のコンセプトを再開発することは、楽しみですが難しい作業です。しばしば、全体的なブランド戦略から始めるべきか、あるいは、ターゲット・オーディエンスを特定するために調査すべきかなど、鶏が先か卵が先かという問題に直面することがあります。重要なのは、当該ブランドまたは製品がデジタル・ランドスケープに沿ってどのように閲覧されるかを考慮しなければならないことです。

通常、実際のブランド名と市場に参入するときは、達成したいインパクトに焦点を当てます。しかし、今日、ブランドは、単なるパッケージやカタログに記載される名前、あるいは、広告で使用される単語や画像ではありません。

今日の混沌としたデジタル世界では、ブランド（または製品）は、常時保護してセキュリティを確保し、監視しなければならない生きた実体となっています。

ここでは、ベストプラクティスのために手順を追って説明します。デジタルブランドを所有するとは何を意味するのか、オンラインプレゼンスから収益が得られる仕組みを作るにはどうすれば良いのか、ブランドの安全を確保するためにどのようなセキュリティ措置を施す必要があるのかについて理解します。

CSC はドメイン、ソーシャルメディアのハンドルおよび商標についての各種レポートを提供しています。レポートには、ブランド名を使用できる場所と使用できない場所が記載されているので、お客様は初期の段階から、特定のブランドに焦点を当てるべきか、あるいは異なるブランド名が求められているかを判断できます。

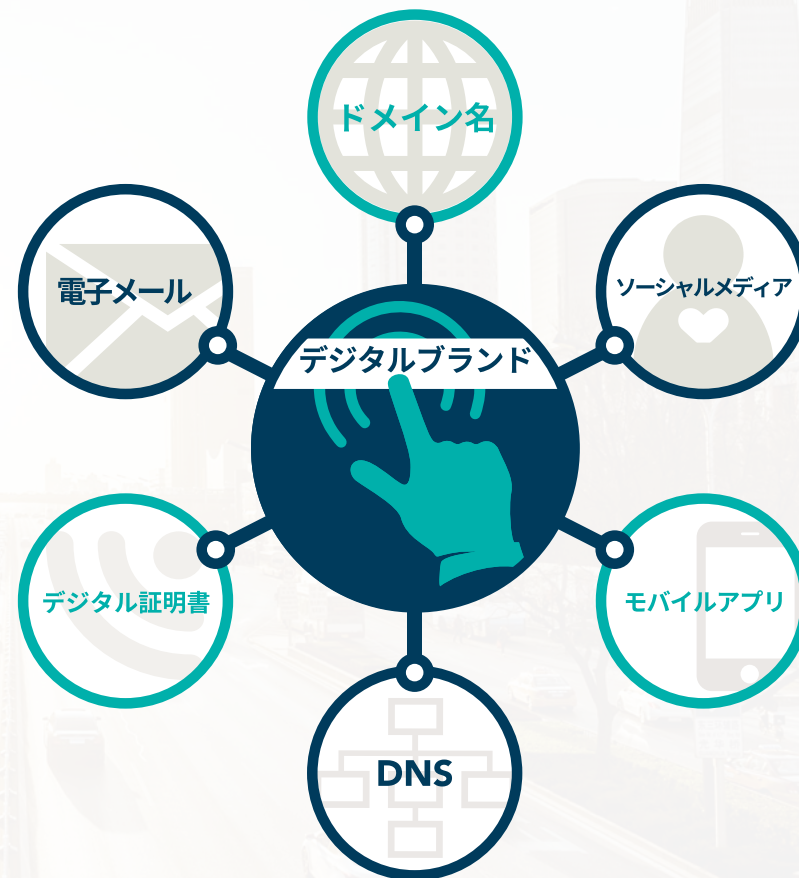
# ステップ 1:

## デジタルブランドとその資産を理解する



新ブランド開発戦略の一部として、まずはじめに、御社の商標の検索、出願、登録を行ってください。このときに、ドメイン名、ソーシャルメディアのハンドル、モバイルアプリ、電子メールなどのデジタル資産について要点を抑えて考える必要があります。

アプリを立ち上げる意図がない場合でも、他の人が御社の新ブランドの立ち上げから利益を得ようとする可能性があるため、商標を登録することが重要です。そのため、デジタル資産についての理解が肝要です。



## ステップ 2:



### ブランド名を登録する

#### ドメイン名

まず、組織におけるこのブランドの立ち上げの重要度を考慮します。「クラウン・ジュエル」の追加ですか？ または、重要度は中程度ですか？ あるいは、二次的またはキャンペーン関連ですか？ これらを考慮することで、採用する保護の水準を正確に測定できます。推奨される保護範囲は、中核市場における広い範囲、中核ブランド向けの最も広い範囲（グローバル・カバレッジ）、または、基本的な防御姿勢、および、主要 gTLD までさまざまです。

次に、作業のできるだけ早い段階で、市場の優先順位リストを作成します。商標は出願済みですか？どこに出願しましたか？ このようにして、登録の緊急性の見地から登録手続きを進めます。

#### 完全一致ドメイン名考慮事項

- ドメインの長さを 15 ～ 20 文字以下にしてモバイルナビゲーションを容易にします。
- ドメイン名にはハイフンを入れないでください。ハイフンはユーザーおよび検索エンジン両方に否定的にみなされることがあります。
- スペリングが難しいドメイン名は登録しないでください。
- URL は、分かり易く、短く、記述的で覚え易い構成にしてください。
- 国別コードトップレベルドメイン (ccTLD) を考慮します: ccTLD は関連市場における視認性が高いので、Google® は ccTLD を使用してウェブサイトの地域を特定しています。
- 国際的に広く使用されているので、ccTLD を考慮することが重要です。ccTLD は無視できません。

#### その他

このブランドの立ち上げに含まれる主なドメインとソーシャルメディアエレメントは何ですか？ このことを考慮して次を特定します:

- Relevant Term Domains (関連用語 ドメイン) – ブランドに一般的に関連付けられている人気キーワードを特定します。
  - BrandAGlobal.com

- Typo Domains (タイプミス ドメイン) – 一般的なタイプミスを登録して、トラフィック迂回を緩和し、電子メールドメインを標的とするフィッシング攻撃および企業スパイから保護します。
  - BrandAa.com
- New gTLDs (新 gTLD) – 検索行動に基づいて主要産業 TLD およびその関連性、さらに、現在のドメインポートフォリオのパターンを特定することは、新ブランドを立ち上げる際に大変重要です。
  - BrandA.app
- .BRAND (ブランド) (オプション) – TLD を所有するブランド所有者にとって、.BRAND を拡張するのが重要であることを考慮します。主要製品名、キーワード、ジオロケーション、既存のサブドメインやディレクトリへの現在のマッピング、従来の TLD (.COM など) における中核ドメインの保護範囲など、包括的に考慮します。

新たに登録したドメイン名はマスクして、立ち上げる日まで新ブランドまたは製品の所有権を非公開にすることができます。

#### ソーシャルメディアのユーザー名/バニティ URL

ソーシャルメディアのユーザー名または「ハンドル」は、統一されたブランド戦略の重要な要素です。さらに、サイバー犯罪者がハンドルを悪用すると、フィッシングなど、潜在的なセキュリティ上のリスクをブランド所有者にもたらします。

3 ～ 4 程度のソーシャルメディアプラットフォームを使用したいと考えるかもしれませんが、それを超える多くのソーシャルメディアプラットフォームでブランド名を保護します。こうすることで、ブランド名を保護し、異なる市場へ参入するときにパスを確保します。

## ステップ 3:



### セキュリティが重要です

#### ドメインネームシステム

優れたオンラインプレゼンスにはインフラストラクチャが重要です。メインドメインで大量のトラフィックが予想される場合は、お客様が世界中で安心してオンライン業務を遂行できるようにするために、ダウンしない保証のあるプレミアム DNS ソリューションを考慮する必要があります。

さらに、通常、複数のソースからの膨大なデータパケットでネットワークを過負荷状態にして、インターネットリソースを正規ユーザーから意図的にはく奪する攻撃を阻止するために堅牢な DDoS ソリューションを推奨します。通常、攻撃者は、サーバー帯域幅を使い果たしたり、サーバー自体の障害を引き起こして、サービスを妨害します。DDoS 保護サービスは、インターネットベースのサービスを混乱させたり無効にすることを目的とする悪意のあるトラフィックを検出してフィルタすることで、組織が壊滅的な DDoS 攻撃のリスクを低減するお手伝いをします。

#### SSL 証明書

お客様は、ウェブサイトでチェックアウトするとき、特に、新製品を注文する際に安心感を求めます。データの暗号化向けに知られている SSL「常にオン(Always On)」は、ウェブサイトを保護することに加え、SEO にプラスの影響があります。一般的に、組織検証済み SLL と拡張検証済み SSL は推奨される証明書です。

#### MultiLock と 2 ファクタ認証

ドメインハイジャックを阻止して、必要なドメイン名の認可されていない変更や削除から保護するために、レジストリおよびレジストラレベルのドメインロックと 2 ファクタ認証を適用することを推奨します。これによって、セキュリティレイヤーを追加して強化し、データの盗難から保護して、デジタル資産が危険にさらされることを防止します。

#### 電子メール

フィッシング攻撃はますます巧妙になっており、お客様が、御社のブランドから送信されたように見える偽の電子メールを受信する可能性が高まっています。電子メール詐欺から保護することは、セキュリティチームにとって複雑なリスクです。

電子メール詐欺保護 (Email Fraud Protection) は、セキュリティチームに、電子メール詐欺に対処するために必要なツールを提供して、アップストリームからの攻撃を特定したり、偽の電子メールがお客様の受信箱に達する前に特定するお手伝いをします。このようにして、既知のフィッシングサイトをテイクダウン(削除要請)して、詐欺師を起訴します。

認証技術を活用すれば、送信者の身元を確認して、正規電子メールが通過する見込みを高め、偽装メッセージを取り除くことができます。





## ステップ 4:



### スペースを監視して必要な場合は強化する

ブランドを立ち上げたら、適切な監視ソリューションを導入してください。モバイルアプリ、ソーシャルメディア、ドメイン、マーケットプレイスなどさまざまな経路で知的資産の無免許使用を検出できるソリューションでなければなりません。

御社ご利用のプロバイダーは、問題の規模を評価し、適切なエンフォースメント・オプションと関係文書を提供して、監視する経路を特定することで、戦略の開発および更新をお手伝いすることができます。

プロアクティブで効果的な監視およびエンフォースメント戦略を開発することで、お客様の信頼、ブランド・エクイティ、販売、そして、収益を確保できます。



**CSC® とその他のプロバイダーの違いは、戦略的な助言、最高のお客様サービス、業界最先端の技術、そして、セキュリティ意識です。**

新ブランドまたは製品を開発して立ち上げる際には多くの考慮事項があります。業界大手の信頼できるパートナーからガイダンスを得れば、肩の荷が下り、ブランドまたは製品を成功裏に立ち上げて、セキュリティを確保できます。

CSC のブランドおよび製品立ち上げコーディネーターは、注文が正しい順序で提出されること、注文に対応するためにプロジェクトに十分な人材が確保されていること、および、迅速に成功を達成できる方法で登録が提出されることを確保します。





## デジタル・ブランド・サービス シリーズ (DIGITAL BRAND SERVICES) ベストプラクティス・チェックリスト

ブランドおよび製品開発戦略策定の際に戦略的パートナーが参加して、このブランド立ち上げ組織が重要性を理解するよう手助けをします。

- クラウン・ジュエルですか、防衛的なものですか、キャンペーン関係ですか？
- このブランドまたはサービス立ち上げに関係する商標は登録済みですか？

これらを考慮することで、ドメイン名登録の観点から保証されている保護の水準を正確に測定できます。戦略的アカウントマネージャー (Strategic Account Manager) が参加して、あなたのブランドで使用できる実行可能な命名規則についての支援を提供します。

CSC はドメイン、ソーシャルメディアのハンドルおよび商標についての各種レポートを提供しています。レポートには、ブランド名を使用できる場所と使用できない場所が記載されているので、お客様は初期の段階から、特定のブランドに焦点を当てるべきか、あるいは、異なるブランド名が求められているかを判断できます。



### あなたの新ブランドまたは製品名を特定したら、CSC® は次について支援します:

- ドメインおよびソーシャルメディアのユーザー名を使用できるかどうか、必要なドメインのいずれかが使用できないかどうかを確認します。CSC は取得サービスと回復サービスで支援します。
- あなたのブランドをレジスタできる場所が記載されているグローバル・アベイラビリティ (Global Availability) レポートを提供します
- 商標が登録されている場所が記載されている商標 (Trademark) レポートを提供します。
- 主な発表の前に、ドメイン名とソーシャルメディアのユーザー名を確保して、第三者にドメインを取られるリスクを低減します。

注記: CSC は 年中無休のサポートを提供しますが、国際的なレジストリとベンダーは異なるタイムゾーンで業務を行っています。そのため、週日に立ち上げることを推奨します。



### 立ち上げの効果を最適化する:

- できるだけ早期に、登録を計画している拡張のリストをCSC まで提供してください。ブランドストリング (文字列) を事前に提供できない場合でも、拡張のリストがあれば、すべての要件を準備して、国際的なベンダーと提携し、完了までの推定タイムラインを提供できます。
- 主な事業体の事業登録証明書 (Business Registration Certificate) を提供してください。
- CSC DNS を使用することを推奨します: CSC は提出前に DNS をすべてのドメイン向けに事前設定します。
- (必要な場合は) CSC プライバシー保護 (CSC Privacy Protection) またはローカルエージェント (Local Agent) を使用することを推奨します。CSC は特定の国で承認された連絡先と詳細を確立しているので、ドメインを迅速に確保できます。



### あなたの名前が保護されれば、あなたの新ブランドを立ち上げることができます。次を考慮してください:

- プライバシー保護の必要なくなったドメインのマスクを解除します。
- タイミングを考慮します: ゾーンや WHOIS (フーズ) を大幅に変更する場合は、事前に考慮して計画を立てる必要があります。米国または欧州の営業時間中に立ち上げることを推奨します。
- 301 リダイレクト (301-redirect) を使用して、関係ドメインを関連する移動先にリダイレクトします。
- 戦略ガイドライン内の完全一致、タイプミス、キーワード、ソーシャルメディアのユーザー名、および新gTLDを確認します。

これで、ブランドを成功裏に立ち上げることができます。





**CSC**® はクライアント企業がオンラインで成功するお手伝いをします。CSC は、クライアントの価値あるブランド資産を効率的に管理、促進し、オンライン世界の脅威から保護するお手伝いをします。CSC は、ベスト・グローバル・ブランド (Interbrand®) の65%を超える企業など、世界中の大手企業からパートナーとして信頼されています。最新技術を採用したデジタルブランドサービス (Digital Brand Services) は、独自のアカウント管理構成で素晴らしい成果をお届けします。CSC の専門担当者と専門チームは、御社のブランドが21世紀に成功を収めるために必要な強さを持つお手伝いをします。CSC は、御社のブランドを統合、保護、監視、実施、最適化、促進し、デジタルブランドライセンスを最大化して、デジタル時代の知的資産を保護し、費用を削減するお手伝いをします。

[cscdigitalbrand.services](https://cscdigitalbrand.services)

CSC はサービス会社です。法的助言や財務助言は提供しません。本文書は情報提供のみを目的としています。法務顧問または財務顧問に相談して、この情報が自社の事業にどのように当てはまるかを判断してください。